

科目名	オーラル・コミュニケーションⅡ		担当教員	赤 松 直 子		
			担当形態	単独		
テキスト	「Children's Garden」成美堂	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	後期
<p><b>講義概要</b></p> <p><b>■到達目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の現場で子どもたちとコミュニケーションをとるために役立つ基礎的な英語表現や語彙が身につく。</li> <li>・英語の手遊び歌を身につけ、保育活動に歌遊びを取り入れることができる。</li> <li>・英語絵本の読み聞かせを通じて、子どもたちに簡単な英語の言葉を紹介し、説明できる。</li> <li>・英語圏の子どもたちの文化を学び、保育の現場で外国の文化について子どもたちに説明でき、異文化に親しむ活動を取り入れることができる。</li> </ul> <p><b>■授業の概要</b></p> <p>保育現場の様々な場面を想定したダイアログを学習し、実習に関するアドバイス、実習生の日記を読み、声かけを英文作成し、さらに英語圏の子ども文化を学ぶ。また、手遊び唄を練習し、絵本を読み、保育現場での活用方法も紹介する。このように保育を英語で理解しながら、基礎的なコミュニケーション力を育成することと、この学びを将来、保育現場で実践できることを目標とする。CD、DVDを活用しながら、主にテキストを使用し、演習中心となる。</p> <p><b>■授業計画</b></p> <p>第1回 Orientation/Nursery Rhymes  第2回 Play house/ Emi meets Ana  第3回 Internship tips / At the chin-up bars  第4回 My first day as an intern  第5回 Halloween  第6回 Extensive reading #1  第7回 Extensive reading #2  第8回 Pancake recipe / Children make pancakes  第9回 Snacks / Around the hot electric pan  第10回 Snack project  第11回 Christmas  第12回 Christmas crafts  第13回 Green-eyed witch #1  第14回 Green-eyed witch #2  第15回 What a show ! / Class report</p> <p><b>■準備学習</b></p> <p>受講開始までに、 保育所保育指針 保育内容領域「人間関係」第8章から第10章、保育所保育指針解説書 厚生労働省編（フレーベル館）人間関係（p.80）を読むこと。予習ノートを作り、次回に学習するテキストを読み、単語を調べ、練習問題の解答を書いてくること。</p> <p><b>■評価方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業時間外に行う準備学習（必要な物品、予習ノート提出を含む） — 20%</li> <li>・授業時間内の取組み（授業内ワーク、製作物、発言回数および内容を含む） — 30%</li> <li>・多読（絵本）レポート — 10%</li> <li>・学習の記録 — 20%</li> <li>・試験またはレポート — 20%</li> </ul>						
参 考 文 献	「外国人の子どもと保育」萌文書林		特記事項	英和・和英辞書（電子辞書可）を持参すること。携帯電話使用不可。製作のときは、はさみ、のり、色鉛筆などが必要。多読にはイヤホンが必要。定員20名。		
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状選択必修 保育士資格選択必修		幼	第66条の6に定める科目		
			保	教養科目		